

もっと、知りたい。TOKIWAのコト。

# TOPOS

学校法人常磐大学 広報誌  
TOKIWA POST [トポス]

vol.

95

February

2023

【特集】  
いよいよ本格起動！  
常磐の国際交流活動

- News & Topics
- Eye on Books
- Eye on Dreams



# いよいよ本格起動！ 常磐の国際交流活動

常磐大学・常磐短期大学の国際化の中核となる  
国際交流語学学習センターが、本格的に動き出します。

国際交流語学学習センターは、コロナ禍により様々な交流が制限される中でも、常磐大学・常磐短期大学の国際交流の拠点として活動してきました。社会がコロナ禍を超えて動き出してきた今、さらなる国際交流に向けて本格的に起動します。

海外協定校との交換留学、留学生との交流活動などを通じて、キャンパスライフに溶け込んだ国際交流活動を推進。また、高校生英語プレゼンテーションコンテストの開催など、大学の枠を超えて地域の国際化にも貢献しています。日本・ウクライナ大学パスウェイズにも参画し、ウクライナからの留学生を受け入れ、国際情勢に応じた積極的な交流を図っています。

国際交流語学学習センターの様々な取り組みや、交換留学生の声を紹介します。

\* 祖国を離れざるを得なくなったウクライナの学生を、日本の大学に受け入れるプログラムです。全国から18の私立大学が参加しています。

## 海外を身近に感じる企画を用意しています。

国際交流語学学習センター統括  
鈴木 レイ子



国や文化、言葉が違ってても、お互いに理解し、尊重しあえる。そんな仲間が集う場所が、国際交流語学学習センターです。学生の皆さんには、在学中に一度は海外体験をしてほしいですが、センターに足を運べば水戸にいながらにして海外とつながり、交流することができます。ワクワク、ドキドキする海外体験・国際交流を通して、互いの違いを受け入れられる国際人へと成長する道がひらかれています。

本学では、学生の海外留学推進の一環として、文部科学省が設置した「トビタテ！留学JAPAN」の第一期生から学生に応募を促し、直近の第十四期までで計10人の学生が採用となり、世界各地で様々な実践活動に取り組んできました。

また、元交換留学生が、外国語指導助手（ALT）や地方自治体の国際交流員として日本に戻り、本学を含め県内外で活躍中です。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響で、国際交流活動は大きく変化してきました。海外の協定校とのオンライン交流会の機会がぐんと増え、今年度で10回目を迎えた高校生英語プレゼンテーションコンテストは、オンライン開催にしたことで、全国から参加者が集まるようになりました。

コロナ禍の中、新しい形式の交流活動を加え、国際交流語学学習センターの活動はいよいよ本格化します。学生の皆さんは、海外とつながる喜びと感動を、ぜひ体験してください。



## 国際交流語学学習センターの主な活動

交換留学 (派遣)	4~5カ月 (1セメスター) 1年間 (2セメスター)	海外の大学8カ国13校の海外協定校へ交換留学。派遣先大学の授業料は免除され、履修した授業は本学の単位として認定されます。	
交換留学 (受け入れ)	4~5カ月 (1セメスター) 1年間 (2セメスター)	連携協定を結ぶ海外の大学から留学生を受け入れ、本学学生との交流の機会を創出します。	
海外研修	夏季休暇中 春季休暇中	アメリカ、台湾、タイ、フィリピン、韓国の大学での海外研修プログラムを用意しています。	
国際交流会館 の運営	通年随時	交換留学生や短期留学生等と本学学生が、共同生活を通して相互の交流と国際理解を深めます。留学生の生活や学修をサポートしながら、コミュニケーション能力や国際感覚を高めた入居学生を募集しています。	
外国語 交流活動	秋 セメスター	English Connections	アメリカ、カナダの海外協定校の交換留学生と英会話で交流します。
	昼休みの 時間	Talk Time	ネイティブの教職員や留学生と語り、異文化交流を通じてお互いの理解を深める活動です。
	随時	オンライン 交流会	アメリカ、カナダ、韓国、台湾、タイ、ベトナムの協定校とのオンライン交流会。英語や日本語を使った交流を図ります。
語学学習支援	通年	e-Learning 教材	約20,000本のweb動画を「見て」、単語を「学び」、動画を手本に「話す」英語オンライン教材です。
	水曜日・ 木曜日	Drop-in Lab	英語学習(英会話練習、英語の課題の質問、英語の資格試験対策等)および留学について、ネイティブ教職員に相談できる時間です。
TOKIWA English Award	春・秋 セメスター	英検・TOEIC等で優秀な成績を収めた学生を表彰する制度です。	
TOKIWA SPIRIT	11~12月	大学生活や留学などを通して得られた体験を学生が外国語でプレゼンテーションします。	
TOKIWA Chart Room	5~6月・ 2月	留学を経験した学生や海外での生活経験を持つ教職員の発表から、学生が海外へ踏み出すきっかけをつかむ場としての企画です。	

※右写真:留学生との交流活動

- ① 学長面会 ② TSS ウェルカムパーティー ③ キャンパスツアー  
④ 着物体験 ⑤ ハロウィンパーティー ⑥ ⑦ 大洗・ひたちなかバスツアー



## 留学生から ONE POINT MESSAGE

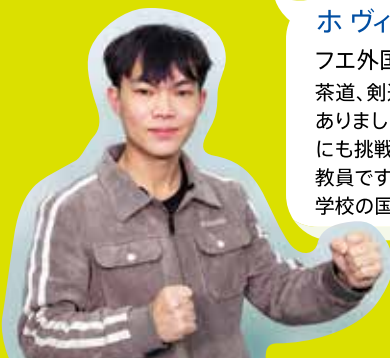
## ONE POINT MESSAGE

常磐大学・常磐短期大学のキャンパスで過ごす各国からの留学生。来日から約半年、その日常や日本への興味、将来の夢などを語っていただきました。



ジャロンポン パタマー タイ出身

チェンマイ・ラチャパット大学  
日本で介護の仕事に就きたいと思っています。日本に来て、日本人の規律の正しさと勉強熱心さに感激しました。料理が好きなので、タイ料理をルームメイトの日本人学生に振る舞うなどして、交流を深めています。



ホ ヴィエツジュイ ベトナム出身

フエ外国語大学  
茶道、剣道、アニメなど、日本の文化に興味がありました。留学生活では、漢字も学んで茶道にも挑戦してみたい。将来の目標は、日本語の教員です。常磐大学では、近隣の小学校や高等学校の国際交流活動にも参加しました。



コンサイムン ウィサワ タイ出身

チェンマイ・ラチャパット大学  
日本のアニメとつけ麺、唐揚げが好き。タイの孤児院でボランティアをした際に、日本について学びたい孤児がいることを知り、日本の文化や言語を伝えられる人になりたいと考えました。日本でもボランティアを通して交流を深めたいです。





キム スヒョン 韓国出身

大邱カトリック大学  
日本語の「～してもらっていいですか」などの優しいニュアンスの面白さに気づき、独学で勉強していましたが、異文化の人たちとの交流を通じて、見聞を広めるために留学しました。徐々に日本語も上達し会話の時間が楽しいです。



ベ ヨジン 韓国出身

大邱カトリック大学  
中3の時の大阪一人旅をきっかけに、日本語を理解したいと思い勉強を開始。日本語能力試験N1を獲得し、目標はもっと「自然な会話」です。日本の“おもてなし”文化を学ぶことで、将来はキャビンクルーを目指します。



ソフィア マシチェンコ ウクライナ出身

キーウ大学 卒業  
13歳から日本語を勉強し、ウクライナの大学の卒業論では日本のアニメで使われている方言の役割をテーマにしました。日本での経験を生かして、将来はウクライナで日本文化のイベントを開催し、ウクライナと日本の架け橋になりたいです。



2022年11月26日「戦争の現実」をテーマとした公開セミナーが常磐大学で開催されました。2022年2月に始まったウクライナ危機を事例に、紛争が起こる原因・影響・解決の可能性について深掘りしました。同セミナーには、常磐大学の富田敬子学長をモデレーターに、元駐ウクライナ日本国特命全権大使の角茂樹氏、ウクライナから常磐大学へ留学しているソフィア・マシチェンコさんが参加しました。日本人としてこの現実に対し、今何ができるのかを考える機会となりました。

## “ウクライナ危機”を深掘りする公開セミナー開催!

テーマ 戦争の現実

— ウクライナ危機を事例として

主催：社会安全政策研究所



常磐の国際交流活動の主役は、一人ひとりの生徒たち。高校生の時期には、カナダ留学やイギリス海外研修など、豊富な国際交流プログラムを実施しています。充実した学校生活や、将来の進路にもつながる、生徒たちの国際交流体験をご紹介します。

### カナダ留学

常磐大学高等学校 2年  
藤本 晴香

高校



多国籍の国カナダで暮らした3カ月。自分の中の世界が広がっていく体験でした。

高校1年の頃から海外での生活に興味があり、英語の成績がぐんと上がったこともあって、留学してもっと学びたいという気持ちが生まりました。3カ月間のカナダ留学を通じて、英語力以外にも成果を得ることができたと思います。

カナダは多国籍の国で、移民などで定住している世界のいろんな国の人々と出会うことができます。みんながとても親切で、楽しく交流する中で外から見た日本の姿が見えてきます。自分の中の多様性が広がり、世界の中の自分を感じる毎日でした。また、ホームステイ先のホストファミリーとオーロラを見に行き、時間が止まったような静かな場所でオーロラを眺めたことが忘れられません。カナダに住む方たちでも見た人が少ないというオーロラを幸運にも見ることができました。カナダ留学に行き、将来は英語を使う国際的な仕事をしたという気持ちが高まりました。自分の知る世界にとどまることなく、様々なことを学び、いろんな経験を積んで、未来に近づいていきたいです。

先生からのメッセージ

海外での生活を通して、自分の将来を考える力身につけてください。

常磐大学高等学校 教諭  
檜山 春菜

本校のカナダ留学では、カナダのハリリー・エインリー高校で10日間(今年は未実施)と3カ月間の2つのコースで学ぶことができます。通常の授業に加え、自然公園でのサマーキャンプや、ホストファミリーとの生活など、楽しい体験の中で現地の人たちと交流し、語学力や国際感覚を磨くことができます。留学から帰国した生徒は、語学力以外にも、人前で発表するなどの自己表現力、コミュニケーション能力が伸びていることに驚かされます。海外での生活から刺激を受け、将来の進路を自ら考え、意思決定する力を育ててください。

### イギリス海外研修

智学館中等教育学校 5年次  
北島 直弥

智学館



ホストファミリーと、触れ合いながら生きた英語を学んだ。未来の自分を見つけた。

高校時代に海外に行けるのは良い経験と思い、イギリス海外研修に参加しました。10日間の研修では、英語の勉強に加え、観光や日常の生活を楽しみながら英語でのコミュニケーション力を磨くことができました。印象に残っているのは、何と言ってもホストファミリーとの生活です。ホストファミリーには6歳の男の子がいて、一緒に遊びながらもすごいスピードの英語で話してきます。学校よりもリスニング力が鍛えられました。ホストファミリーとは、将来のことを話しながら人生観について語り合うなど、温かな体験の中でいい刺激をもたらしたと思います。また、私はテニス部に入っていることもあり、ウィンブルドンのコートとミュージアムを見学できたのが良い思い出になりました。

私は、将来歯科技工士など歯科系の仕事に就きたいと考えていますが、その時は、日本の枠を超え、世界のステージで仕事をすることを目指します。そんな自分の将来を、はっきり感じさせてくれた海外研修でした。

先生からのメッセージ

10日間のイギリス生活が、将来、海外で活躍する第一歩につながります。

智学館中等教育学校 教諭  
南雲 太一

智学館のイギリス海外研修の特徴は、しっかり英語の授業を受けながら、観光やホストファミリーとの生活など現地での実践を通して英語力を磨くことです。ホストファミリーとの触れ合いを通して英語への苦手意識がなくなり、帰国してから積極的に英語に取り組む生徒も増えています。イギリス海外研修でのイキキした生活を通して、将来海外で活躍する生徒が育ってほしいと思いますし、言葉の壁も乗り越えてもらいたいと思います。世界という大きなキャンパスに、のびのびと未来の夢を描いてください。

学び、体験し、日々成長している学生・生徒・園児たち。  
そんな彼らの活躍の場は、校内にとどまらずさらなる広がりを見せています。  
ここでは各学校の主な活動や取り組み、実績などをご紹介します。

## 大学

### コロナ禍を乗り越え、3年ぶりに 通常どおりの「ときわ祭2022」を開催

学生たちが主体となり、学生同士や地域の方々とのつながりを深める「ときわ祭2022」を、10月22日、23日に開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一昨年はオンラインでの開催、昨年は入場を制限して開催しましたが、今年は3年ぶりに通常どおりの開催となりました。今回のメインテーマは「TOKIWA X FAMILY」ときわを知ると世界が平和に〜。このテーマには、常磐大学の学生と教職員、地域の方々、ご来場の皆様が一つの家族となつて、交流を楽しもうという意味が込められています。

当日は天候にも恵まれ、様々なプログラムを盛り込んだ野外ステージも大盛況。お笑いコンビ「なまがり」と「つるとらブギーズ」が出演したお笑いライブや、ダンスパフォーマンスなどが会場を盛り上げ、体育館で開催されたTOKIWA MUSIC FESTIVALには、今話題のアーティスト「水曜日のカンパネラ」と「KEYTALK」が出演。入場を待つ長蛇の列が、その人気を物語っていました。

さらに、今年は学生自らが本学の魅力を発信する「TOKIWA PR動画コンテスト2022」が同時開催され、応募された動画作品から受賞者が選ばれました。

もちろん、学生たちの企画も盛りだくさん。揚げたて焼きやパンケーキ、じゃじゃ麺など飲食関係の模擬店も復活し、室内企画では、クラブ活動の紹介や、ゼミナールでの研究成果を発表。学生たちの個性を生かしたエンターテインメントと、学術的なスキルを高める日々の活動を実感する企画展示を実施しました。



## 大学

### まだ新型コロナウイルスの感染拡大には注意が必要ですが、今回の「ときわ祭」は、当り前のことを当たり前にできる喜びを実感する2日間となりました。

まだ新型コロナウイルスの感染拡大には注意が必要ですが、今回の「ときわ祭」は、当り前のことを当たり前にできる喜びを実感する2日間となりました。

## 大学

### 「常磐大学&水戸ホーリーホック コラボデー2022」を開催

7月30日、地元リーグチーム水戸ホーリーホック対大宮アルディージャ戦において、常磐大学と水戸ホーリーホックのコラボデーを実施しました。

コラボデーは、TOKIWA全体の取り組みとして開始されてから13年目を迎えます。過去2年間は規模を縮小しての実施となりましたが、今年度の取り組みについては検討を重ね、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で複数のイベントを展開しました。

当日は天候にも恵まれ、大学・短期大学・高等学校・中等教育学校・幼稚園の学生・生徒・園児らが会場を盛り上げました。



## [試合内容]

2022年7月30日(土)  
ケーズデンキスタジアム水戸  
2022年明治安田生命J2リーグ第29節  
水戸ホーリーホック1-0大宮アルディージャ  
入場者数 3,396人

## 大学

### 常磐大学高等学校との連携イベント。 看護学部体験授業を実施

看護職を志望する常磐大学高等学校3年生を対象とする高大連携イベントとして、8月19日に看護学部体験授業を校の郷キャンパスで開催。当日は、「講義・常磐大学で看護を学ぶ」、「先輩学生との座談会」、「模擬授業・演習(ヘルスアセスメント)」などを行いました。

「常磐大学で看護を学ぶ」の講義では、大学で看護を学ぶ意義や看護の魅力などについて、本学看護学部の紹介を含めながら説明を行いました。「先輩学生との座談会」では、常磐大学高等学校出身の4年生2人がリモートで参加。看護学部を選んだ理由、常磐大学で学び良かったと思うこと、受験勉強、大学生活、授業や実習、交通手段などの質問に対し、実体験をもとにわかりやすく答えていきました。また、「模擬授業・演習」では、実習室に移動し、2年次春 semester 科目「ヘルスアセスメント」から、聴診器を用いた呼吸音や心音の聴取を体験してもらいました。参加者からは、「実際にやっている授業を体験できて楽しかった」との声をいただきました。



## 大学

### 人間科学部健康栄養学科の学生が 企業と商品開発

人間科学部健康栄養学科・飯村裕子准教授ゼミナールの学生が、企業と連携し商品開発を実現しました。

#### ●株式会社ヨークベニマル

「若者の魚離れ解消」をテーマに、いばらきの地魚取扱店認証委員会と連携し、「いばらきの地魚プロジェクト」



に参画。株式会社ヨークベニマルと協力した商品開発に取り組みました。第1弾「IBARAKI SABATOMATO CURRY」IBARAKI SABATOMATOに続き、第2弾として「IBARAKI YARIKA MARINADE (いばらき やりいかマリネ)」を、2022年10月8日から茨城県内のヨークベニマル42店舗で販売。ゼミナールに所属する4年生8人がレシピ、商品名、パッケージデザインを考案したものです。

「やりいかマリネ」は、茨城県産のやりいかを茨城県内の加工場でポイル加工、柔らかい食感を最大限生かした柑橘系のマリネで、レモンとオレンジが入っているのが特徴です。



販売商品：「IBARAKI YARIKA MARINADE (いばらき やりいかマリネ)」321円(税込)

#### ●株式会社マルト

常磐大学と株式会社マルトは、2022年5月より、管理栄養士を目指す学生の学びを生かした商品開発プロジェクトに着手してきました。プロジェクトのテーマは「野菜摂取量の増加」。茨城県産野菜を使用した商品の開発を進めています。ゼミナールに所属する3年生13人が3班に分かれて、計3商品の開発に取り組み、開発した商品は2022年11月15日より、スーパーマルト36店舗で販売しています。



販売商品:

- (1)「茨城県産水菜を使ったフレッシュサラダ」100円(税込)
- (2)「推し野菜餃子〜チャンハイプロデュース〜(3個入り)」270円(税込)
- (3)「ど〜ら野菜足りてないでしょ?」(どら焼き)2種 各258円(税込)

※販売状況:2022年12月現在

#### 高校 絆を深めた 白熱のクラスマッチ

9月8日、9日、笠松運動公園でクラスマッチを開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の予防対策のため、開会式を学年毎にするなど、学年間の交流を制限する形式での開催となりましたが無事に終了することができました。

生徒はそれぞれの競技に熱中し、白熱した競技が展開。生徒たちはクラスの間をさらに深めることができ、たくさん笑顔がはじけた2日間となりました。開催自体危ぶまれる状況ではありませんでしたが、生徒一人ひとりはもちろん、保護者の皆様にもご協力をいただき、本校の大きなイベントの一つを成し遂げることができました。



#### 高校 古典芸能にふれる、 2022年度芸術鑑賞会を実施

本校では、生徒の感受性や情緒を養うとともに、日本文化や芸術に対する理解を深め、心を豊かにすることを目的として芸術鑑賞会を毎年実施しています。毎年「音楽分野」・「演劇分野」・「古典芸能分野」を交代で実施しており、今年度は古典芸能分野の年となります。

10月26日、ザ・ヒロサワシテイ会館において、「水戸大神楽宗家 柳貴家正楽社中」による「伝



統芸能「水戸神楽その芸の魅力」を鑑賞しました。曲芸と即興紙切りを間近で鑑賞し、生徒たちは大いに盛り上がり古典芸能にふれる機会を満喫していました。

#### 高校 特進選抜コース 研究成果を中間発表

9月22日、個人課題研究中間発表会を開催しました。4月から開始した特進選抜コース1年生の個人課題研究も折り返し地点を迎え、これまでの研究成果をまとめ、生徒や保護者、教職員を前に中間発表を実施。参観者からの鋭い質問やアドバイスなどから、今後の研究を深化させていくヒントをいただく機会になりました。生徒たちは緊張していたものの、楽しそうに発表する姿が印象的でした。



#### 高校 進路や将来について考える 大学模擬講義を開催

10月19日、本校を会場として大学模擬講義を開催しました。コロナ禍での開催となりましたが13大学の教授をお招きし、生徒たちは自身の希望講座を熱心に受講しました。大学での学びの様子や将来の考え方など、これからの進路選択に役立つお話しいただき、生徒たちにとって有意義な機会となりました。



智学館

## イギリスへ 海外研修旅行

10月8日～19日、5年次生が3年ぶりの海外研修旅行でイギリスを訪れました。全日程がホームステイで最初は緊張していましたが、すぐにホストファミリーと打ちとけ、ゲームをしたり、観光に出かけるなど、楽しく過ごすことができました。現地校訪問では、日本の紹介やワークショップを行い、学生との交流会では、積極的に英語を使ってコミュニケーションをとる姿が見られました。

グロスター大聖堂などの名所訪問をするなど、毎日とても刺激的で充実した時間を過ごし、語り尽くせぬほどの貴重な経験ができ、海外への興味・関心がより一層深まりました。



智学館

## 3年次生が 京都への国内研修旅行

10月18日～20日、3年次生が2泊3日で京都への国内研修旅行を実施しました。5月から事前学習を進め臨んだ旅行です。3日間とも好天に恵まれ、天龍寺での座禅体験、清水寺をはじめとする神社仏閣への参拝、班ごとに目的やテーマを決めての班別研修等を行いました。

智学館

## 第11回智学館カップ 開催

9月23日秋分の日、4年ぶりとなる第11回智学館カップを実施しました。

生徒会発案の前夜祭で幕を開けたカップは、雨天のため残念ながら室内での開催となりましたが、午前の部はWest Gymで障害物競走や逆転玉入れなどの競技を行い、保護者の方々にも観ていただくことができました。

午後はバレーボール、バドミントン、卓球に分かれ、各コートでは熱い戦いが繰り広げられました。結果発表後の6年次両団団長による思いを込めた挨拶は、会場全体から感動の涙を誘いました。



コロナ禍の影響を大きく受けた3年次生にとって待ちに待った研修旅行であり、古都の情緒を肌で感じ、暮らしの文化に触れながらクラスの仲間との友情を深められた、楽しく思い出深いものとなりました。



### 情報メディアの活用〔新訂〕

人間科学部 准教授 田嶋 知宏



高嶽裕樹、田嶋知宏(編著)  
2022年6月  
放送大学教育振興会  
司書教諭資格取得希望者向けに、情報メディアの特徴や歴史とともに、その活用に関する情報リテラシー、情報モラル、著作権などについて執筆しました。

### 近代中国の新疆統治

多民族統合の再編と帝国の遺産

総合政策学部 准教授 木下 恵二



2022年9月  
慶應義塾大学出版会  
主として1930～50年代の新疆(現新疆ウイグル自治区)の政治・社会状況を分析することで、中国の多民族統合が近代においてどのように再編されたのかを論じています。

### 応用心理学ハンドブック

看護学部 准教授 福田 大祐



日本応用心理学会(企画)  
応用心理学ハンドブック編集委員会(編)  
2022年9月 福村出版  
アルコールの不適切な使用は健康被害につながり、近年は若者の飲酒行動が社会問題化しています。飲酒と健康について現状や課題、研究の動向をまとめました。



**幼稚園  
常磐小学校との  
交流会に参加**

11月15日、年長組が水戸市立常磐小学校1年生との交流会(あきまつり)に参加しました。常磐小学校1年生のみんなは、秋の自然の恵みを使って楽しいコーナーをたくさん用意してくれました。丁寧に説明をしてくれたり、グループになって親切に誘導してくれたりする1年生を、憧れのまなざしで見つめる子どもたちの姿が印象的でした。子どもたちは、小学生との楽しいふれあいを通じて、小学校への期待がふくらみました。



**幼稚園  
「育児に役立つ勉強会」  
を実施**

11月16日、前東海村教育委員会教育長の川崎松男先生を講師にお迎えして、「第2回育児に役立つ勉強会」を実施しました。今回は、保護者および地域の



**幼稚園  
中学生が  
職場体験に来園**

方々28組に参加していただきました。「幼少期に育てたい資質・能力」小：中学校教員が伝えたいこと」という演題で、教員生活37年、教育行政9年間の川崎先生の経験をもとに具体的なお話をいただき、「褒めて育てるのが一番」ということが改めてよく分かりました。終了後には、年少組の保育室に立ち寄り、子どもたちに読み聞かせをする予定外のサプライズもしていただきました。



11月24日、25日、水戸市立第一中学校2年生の生徒12人が職場体験に来園しました。幼稚園児の生活の流れや遊び、また、園児たちや保護者の方々に対する先生方の関わり方や仕事など、幼児教育の現場を園児と一緒に活動しながら体験しました。幼稚園教諭を将来の職業として見据えている生徒もあり、しっかりと考えた方に感心させられました。明るく、はつらつとした姿に、おおいにパワーをもらった2日間でした。



大学・短期大学の教員が執筆した様々な分野の著書をご紹介します。

**微生物の取り扱いと  
微生物管理に関わる試験法**  
人間科学部 特准教授 小高 秀正

小高秀正 他  
2022年7月  
R&D支援センター  
食品、化粧品などの微生物検査をする検査員の教育の仕方、検査室内感染事故の原因、およびその検査員の知識などの確認についてわかりやすく書かれています。

**心理検査マッピング**  
全体像をつかみ、臨床に活かす  
人間科学部 准教授 渡辺 めぐみ

鈴木朋子、サトウタツヤ(編)  
2022年9月 新確社  
実践でよく使用される41の心理検査をとりあげ、それぞれの特徴を簡潔に解説しています。心理検査を4象限マトリクス上に位置し、全体像に照らして各検査を理解できる入門書。

**マインドフル・カップル**  
人間科学部 准教授 櫻村 正美

ロビン・D・ウォルザー、ダラー・ウェストラップ  
野末武義(監訳)、櫻村正美 他(訳)  
2022年6月 金剛出版  
親密な二者関係は私たちの生活を豊かにする一方で、多様な苦しみをもたらすものでもあります。パートナー同士が自身の関係性について見つめ直すきっかけを提供します。

# Eye on Dreams

夢を叶えるために日々学び、仲間と成長してきた学生、生徒たち。  
今、卒業を目前にして、大きく羽ばたこうとしています。充実の学校生活で得た学びや友人、  
思い出、そして、新たなステージに向けての目標を聞きました。



大学

常磐大学人間科学部心理学科 4年  
小林 美優  
内定先:茨城県職員(心理)

心理学を学んで、  
人の役に立つ仕事がしたかった。  
地元・茨城県の心理職員として、子どもや  
保護者のサポートをしています。

一度きりの大学生活、やりたいことに全力で取り組んできた4年間で、勉強面はもちろん、サークル活動では自治会執行部の代表として休止していたときわ祭を復活させ、企画から運営までをマネジメントしたり、弓道をやりたい気持ちが強くなって、大学でサークルを立ち上げたり。コロナ禍の影響でうまく活動できないこともありましたが、納得のいく大学生活だったと思います。

私は、大学では心理学を学んで、人の役に立つ仕事をしたいと思いました。BBS.会という非行少年に寄り添うボランティア活動に参加し、少年たちがどうして非行を起したのかを調べました。原因の一つとして幼少期の虐待などが影響していることを知り、こうした子どもたちを非行の一手前まで支援したいと考えたのです。将来は児童相談所に勤務し、求められる支援の現状を学び、自立性を持って支援に取り組みたいと思います。

常磐大学では、先生方や学生支援センターなどの職員の方々が親身になって助けてくれ、目標に近づく大きな力になりました。就職活動の指導をしてくれたゼミの教授は、こちらの相談メールに休みの日にも返事をくれました。こうした丁寧なサポートが、希望する仕事の内定につながったと思います。このうれしさを忘れず、助けを求める人たちがいち早く支援できる心理職になりたいと思います。

\*BBS:ビッグブラザーズ・シスターズ

常磐短期大学キャリア教養学科 2年  
山口 萌乃果  
内定先:株式会社常陽銀行

短大

相手のためを考えて社会に貢献する、  
責任感のある営業パーソンになりたい。  
そんな夢に向かった  
学生生活のクライマックス。



学生生活で一番打ち込んだこと。それは「就活」です。勉強やアルバイトにがんばる自由で楽しい2年間でしたが、就職活動はそのクライマックスとなる充実した体験でした。

常陽銀行を志望したのは、安定した地元企業の、いろんな人と関わって社会に貢献できる営業職に就けると考えたからです。高校時代にはバレー部のマネージャーを経験し、グループ活動の中で、周囲に貢献できることに喜びを感じるようになりました。自分の強みであるコミュニケーション力を生かしたいと思っています。

この目標を叶えるためには、一生懸命努力を続けました。WEBを使ってインターンシップに応募し、ポジティブな性格を何度もアピールしました。常磐短期大学ではビジネスマナーをしっかり学べ、IT設備も充実しており、就職活動に有利な環境が整っています。また、先生方との距離が近く、面接の受け答えや履歴書の内容まで相談に乗ってくれました。そんなサポートのおかげもあって、第一志望の常陽銀行から内定をいただくことができました。2年間はあつという間ですが、自分にとっては社会に出るための丁度いい長さとも感じています。

これから、銀行の仕事の基礎をしっかり身につけて、営業として中小企業の方々に支えていきたい。仕事を通していろんな人や企業から信頼される、責任感のある社会人を目指します。





高校

常磐大学高等学校 3年  
船橋 良介  
進学先:茨城大学 工学部物質科学工学科

クラスメイトや友達、  
先生方に恵まれた3年間。  
充実した高校生活が、  
志望校への合格につながりました。

常磐大学高校での3年間は、中身の濃い最高の学生生活でした。先輩や後輩、担任の先生や授業担当の先生、そしてクラスメイトや友達にも恵まれた3年間だったと感じています。

中でも授業の面白さは印象に残っており、今でも授業でどんなことを学んだか思い出すことができます。それぞれの先生が工夫を凝らした授業で、学ぶ楽しさや面白さを実感し、実力を身につけることができました。

茨城大学の工学部物質科学工学科を目指したのは、応用化学の他に生命工学や材料工学と一緒に学ぶことができ、将来の可能性が広がるからです。また、J・PARKなどの研究施設と連携して研究できる環境や、大学で研究している内容に興味がありました。志望大学への合格に向けて、高校の先生方のサポートはとても厚かったと思います。大学の模擬授業を受けるため支援してくれたこと、出願書類作成の手助けしてくれたこと、メンタル面でも支えてくれたことなど、感謝しありません。

合格発表を見た瞬間、常磐大学高校で学んでよかったと心から思いました。3年間お世話になったたくさんの方に恩返しできました。また、最高の友人たちや充実した授業、学校行事など、高校生活のすべてが合格につながったと思います。通わせてくれた両親にも感謝を伝えたいです。

智学館中等教育学校 6年次  
山崎 啓介  
進学先:筑波大学 医学群医学類

智学館

病気で苦しむ子どもたちを助けたい。  
先生方とチームでひらいた、  
医学への道。



私が医学(小児科医)の道を目指したのは、病気で苦しむ子どもたちのテレビドラマを見て、子どもたちを助けたい！彼らの未来を支えたい！と考えるようになったからです。進路を決めてからは、先生方に自分の考えを伝え、親身にサポートしていただきました。智学館は少人数教育で先生との距離が近いので、困った時は前に進めるように温かなアドバイスをしていただけました。その結果が、第一志望への合格でした。先生方とチームでつかんだ栄冠だったと実感しています。

大学では、医学の勉強はもちろん、自分の視野を広げる活動に取り組みたいです。例えば将来、ホームレスの境遇にいる人たちを治療する機会があるかもしれません。そんな未来に備えて、ボランティア活動やアルバイトで、様々な境遇にいる人たちと交流したいと思います。

智学館での6年間は、最高の学生生活でした。先生方やクラスメイト、先輩、後輩と協力して、毎日をかけがえのないものにしていきました。勉強面では、理科の授業が印象深く、複雑な電子の移動を実験しながら理解するなど、実証的な勉強が医学の道にもつながったと思います。また、6年次の体育祭の智学館カップでバレーボールに熱中したこと、思い出です。勉強に、イベントに、友達とのつきあいに、一人ひとりが存分に輝くことのできる学校が智学館です。

# TOKIWA Information

常磐大学のキャンパスの魅力がYouTubeでご覧いただけます。TOPOS MOVIE も配信中!



TOPOS MOVIE~vol.95 Eye on Dreams~



TOPOS MOVIE~vol.95 Special Feature~



TOPOS MOVIE~vol.94 Eye on Clubs~



TOPOS MOVIE~vol.94 Special Feature~

寄付者ご芳名 (敬称略・五十音順) ご厚情に深く感謝し、以下のとおりご報告いたします。 [2022年7月~12月受付分]

## 諸澤幸雄奨学金制度への募金

学校法人内の各学校に在籍する学生・生徒で、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して奨学金を給付し公平な修学機会を与え、もって有為な人材の育成に資することを目的とした給付型奨学金制度です。

法人	500,000円	株式会社 西山工務店
個人	50,000円	大槻 行徳
芳名のみ公表		石田 脩平* 江原 麻子* 小貫 東里 小宅 祐輔* 齋藤 祐輔* 藤田 邦弘 渡辺 凧沙*

## 見和キャンパス開設50年施設整備事業募金

施設整備事業として、ラーニング commons の整備および新体育館の建築整備事業を順次進めてまいりました。現在は、見和キャンパス開設に合わせて建設された校舎の建て替え整備資金としての募金です。

個人	120,000円	齊藤 泰嘉*
芳名のみ公表		岩間 健一郎* 内田 和毅* 関 いづみ* 中村 彩香* 久松 雄大* 藤田 邦弘 村中 均 横山 正和* 渡部 茂己

## 常磐大学高等学校創立100周年募金

常磐大学高等学校の学校創立100周年を迎えるにあたり、教育活動ならびに学習支援をさらに拡充させ、生徒の伸びやかな成長を図るための環境整備事業推進募金です。

個人	井上 圭子 入之内 遥輝 岩間 孝洋 上村 一樹 海野 真子 江原 麻子 江原 昌義 小又 幹夫 君塚 秀樹 軍司 雅明 小泉 俊子 小林 理博 小林 三千代 柴田 幸義 清水 栄一 鈴木 順子 須藤 由歌 野中 弘明 野村 輝子 白田 茂司 橋本 佑未 畠 恵美子 藤田 邦弘 水嶋 陽子 三村 綾子 村松 道子 横須賀 すみ子 吉武 政治 渡部 茂己 渡邊 美代子
芳名のみ公表	

●複数回お申し込みくださいました方は、芳名に\*を付しました。

## 税制上の優遇措置

寄付募集について、文部科学省から特定公益増進法人の証明書交付を受けております。本学にご寄付いただきました場合は、税制上の優遇措置を受けることができます。

寄付募集の詳細については、  
ホームページでご覧いただけます。  
<https://www.tokiwa.ac.jp/fund/>

寄付金のお申し込みおよびお問い合わせ  
学校法人常磐大学 会計経理課 寄付係

[お電話で] 029-232-2554

[メールで] kifu@tokiwa.ac.jp

# TOPOS vol.95 February 2023

学校法人常磐大学 広報誌【トボス】 2023年2月発行

学校法人常磐大学 総務課広報係

〒310-8585 茨城県水戸市見和1丁目430-1 Tel. 029-232-2511(代)



皆様から  
のご意見  
大募集!

①印象に残った記事とその理由など ②今後、広報誌で取り上げてほしいテーマなど  
皆様からのご意見・ご感想をメールまたははがきでお寄せください。

※名前、住所、本学との関係(在籍者の場合、所属する学校名)も併せてご記載ください。

[メール送信先] kikaku@tokiwa.ac.jp

[はがき郵送先] 〒310-8585 茨城県水戸市見和1丁目430-1 学校法人常磐大学 総務課広報係

お寄せいただいた方の中から、抽選で20名様に常磐大学オリジナルグッズを差し上げます。



常磐大学大学院  
常磐大学  
常磐短期大学



<https://www.tokiwa.ac.jp/>

常磐大学高等学校  
智学館中等教育学校  
常磐大学幼稚園



常磐大学は平成28年度大学評価の結果、(公財)大学基準協会の大学基準に適合していると認定されました。



常磐短期大学は令和2年度(一財)大学・短期大学基準協会による認証評価の結果、適格と認定されました。